

2024年度 法学部

EX461「法学特講（多文化共生と法－理論と実践）」

（通年他科目）申込要領

1. 科目の内容

外国人が日本社会で生きていくにあたって直面しうる法的問題を知り、それに関する法的ルールを学ぶこと、さらには、豊島区等において外国人の支援に関わる団体の活動を観察して問題解決の糸口を模索することを目的とする。

外国人が直面する法的問題には、外国人に固有のもの（在留資格等）と外国人にも日本人にも共通するもの（労働、居住、家族関係、社会保障等）があるところ、前者だけでなく後者についても学ぶことを通じて、外国人を「鏡」に日本法の現況・問題点を考える契機とする。

受講者には、外国人の支援に関わる団体の活動に参加したうえで、各団体の活動内容、活動理念やかかえる課題についての記事を作成することが求められる。

開講日は、春学期木曜2限に8回程度池袋キャンパスで授業を行う。さらに、7～9月頃に各団体を訪問し、9月中旬に池袋キャンパスで活動報告を行うことを予定している。授業を行う日程が、通常の授業とは一部異なることに注意すること。

2. 履修規定

科目コード、科目名	EX461 法学特講(多文化共生と法－理論と実践)		
単位数	2単位	開講学期	通年他
募集人数	12人	登録方法	その他登録(選考による)
配当年次	2024年度3, 4年次生	科目ナンバリング	LPX3500
履修中止	可	他学部生の履修	不可

3. 申込方法

履修を希望する者は、所定の期間内に Canvas LMS より申込を行うこと。定められた申込期間に、Canvas LMS を通して申し込む以外の方法で履修登録することはできない。

下記の他、マニュアルサイトもよく確認すること。

- ① 申込期間に Canvas LMS にアクセスすると、ダッシュボードに、申込用コース名「EX461「法学特講(多文化共生と法－理論と実践)」_山口敬介他」が表示される。
※ダッシュボードにコースが表示されていない場合は、左側メニューの「コース」→「すべてのコース」より確認する。
- ② コースページを開くと、「選考レポートについて」と「EX461【法学特講(多文化共生と法－理論と実践) (通年他開講科目) 募集」が表示されるので、「EX461【法学特講(多文化共生と法－理論と実践) (通年他開講科目) 募集」をクリックし、注意事項を確認の上、「課題を開始する」を押してレポートを提出して申し込みをすること。（マニュアルサイトも確認すること）
- ③ コースページを開くと、「選考レポートについて」と申込期間(【●次募集】)が表示されるので、【●次募集】をクリックし、注意事項を確認の上、「課題を開始する」を押してレポートを提出して申し込みをすること。

<申込時の注意事項>

- ・ レポート課題(テーマ、字数等)は各科目のシラバスを確認すること。
- ・ レポートは word 形式(拡張子は docx, doc)で提出すること。

【ファイル名】:「科目コード、担当教員名」

【レポート本文】:本文の頭に「科目コード、科目名、担当教員名、学生番号、氏名」を記入

- 提出後は、Canvas LMS 学生用マニュアル「Canvas LMS:課題の提出」の「02 課題提出後の確認・再提出」にある方法で提出が完了したことを確認すること。
 ※提出が完了すると、「提出しました！」と表示される。
 ※「提出物の詳細」から、提出した内容を確認することができる。
 ※Canvas LMS では課題の再提出は可能であるが、一番最後に提出したものが選考対象となる。

4. 申込期間と結果発表

(1) 1次募集申込期間・1次募集結果発表

	日時	場所
申込期間	3月19日(火) 14:00~3月22日(金) 15:00	Canvas LMS
結果発表	3月29日(金)	法学部 R Guide < 履修登録・科目表 < その他登録にある「法学部その他登録一覧」

(2) 2次募集申込期間・2次募集結果発表(1次申込において採用人数に達しなかった場合のみ2次募集を実施する)

	日時	場所
対象科目発表	3月29日(金)	法学部 R Guide < 履修登録・科目表 < その他登録にある「法学部その他登録一覧」
申込期間	4月1日(月)10:00~4月3日(水)15:00	Canvas LMS
結果発表	4月8日(月)	法学部 R Guide < 履修登録・科目表 < その他登録にある「法学部その他登録一覧」

5. 履修登録

- ①申込をした上で、担当教員より履修を許可された者以外の履修は認めない。
 - ②履修を許可された場合は、大学が履修登録する。履修を許可された科目は、原則として登録後の履修の取消はできない。
 - ③履修を許可された科目が履修登録状況画面(Web)に反映されているかどうかを必ず確認すること。
- ※いかなる場合でも履修を許可された科目履修を取り消すことはできないため、他の履修科目との曜日時限重複や校地移動時間不足等に留意し、自己の責任において履修計画を立てて申し込むこと。
- ※同一の申込期間に同じ曜日時限の科目に複数合格した場合は、大学が無作為に一方の科目を削除する。
- ※本科目は、曜日時限の設定がない科目となる。授業期間内の本科目の開講日・時限をシラバスで確認し、自身の登録する通年・春学期・秋学期科目と曜日時限重複や校地移動時間不足が発生しないようにすること(通年・春学期・秋学期科目と曜日時限重複や校地移動時間不足が発生した場合でも、エラーは表示されない)。

6. 注意事項

(1) シラバスについて

- 2024年度のシラバスは、2024年2月20日(火)以降 Web の「[シラバス・時間割検索システム](#)」上で公開する。
 下記 URL のトップ画面「Information」の「[演習系科目以外のその他登録科目 申込要領およびシラバス](#)」のリンクから確認すること。
 ※シラバスに記載されている配当年次は実際に科目を履修する2024年度の年次であるので注意すること。

(2) 時間割について

2024年度の時間割は、2024年3月19日(火)に更新するシラバスで公開する。

Webの[「シラバス・時間割検索システム」](#)上で各自確認すること。

※ 訂正・変更が生じた場合は本ページにて通知する。申込前には、必ず本ページを確認すること。

※ 2024年3月19日(火)の公開以降、本ページは、法学部 R Guide <履修登録・科目表<その他登録にある「法学部その他登録一覧」に掲載される。

2024.2.20 教務事務センター